

占場（うらないば）

十和田湖周辺でも特に神聖な場所として知られる占場では、変わった方法で運勢を占うことができます。十和田神社で「おより紙」という願掛けの紙切れを購入し、そこに書かれた説明通りに紙を折ります。湖におより紙を投げ入れると、その瞬間に運勢が決まり、吉か凶かがすぐに分かります。

おより紙がそのまま水に沈んだら、それは神々が願いを聞き入れてくれた証拠です。願いは叶うことでしょう。大吉と同じ意味もあります。

おより紙が横向きで水に落ちたら中吉です。

おより紙が逆さまに沈むか岸に流されたら、祈りは聞き入れられなかつたということです。

通知があるまでの間、占場への梯子は使用禁止になっています。

願い事をするには、乙女の像の近くの御前ヶ浜まで行くか、遊覧船に乗って占場を通るタイミングでおより紙を湖に投げ込んでください。